

(裏)

住宅困窮理由申告欄（該当欄の番号を○で囲んでください。）

1 現住宅が住居として不相当である方

5 立退きを要求されている方

要求日 _____

1	極度の老朽で倒壊のおそれがあり保安上注意されている。
2	保安上注意されていないが、極度に老朽している。
3	採光、通風、排水等が特に不良で不衛生である。
4	台所、便所、給水設備とも共同使用である。
5	4の設備のうちいずれかを共同使用している。

1	裁判所の判決によって決定したもの
2	官公舎、社宅に居住し世帯主の死亡又は退職による要求
3	母子生活支援施設入所の措置が解除になった方
4	通例一般的な要求

2 住宅がないため家族と別居している方

6 遠距離通勤である方

通勤時間 片道 時間

7 その他特殊事情

1	妻又は夫と別居している。
2	扶養しなければならない親又は子と別居している。
3	扶養しなければならない兄弟姉妹と別居している。
4	扶養しなければならない上記以外の親族と別居している。
5	婚約は成立しているが住宅がないため結婚できない。

1	公共事業、公共の福祉のため立退きを必要としている。
2	村長が必要と認めている方
3	1室を必要とする長期療養者のための室がない方
4	火災その他災害によって住宅がない方

3 住宅がないため他の世帯と同居している方

8 上記以外で特に困っている事項を記入してください。

1	親族以外の世帯と同居して著しく生活の不便を受けている。
2	親族の世帯と同居している。 (人)

4 住宅が狭いと感じている方

1	1人当たり2畳以下である。
2	部屋が1室だけである。
3	部屋が足りない。

同 意 書

年 月 日

申込者氏名 ㊟

私及び同居しようとする者が、暴力団員でないことを福島県白河警察署へ照会することに同意します。